

3 菊池人
青木信章さん

4 菊池の未来をあなたの手で
菊池市議会議員一般選挙

6 フォトリポート
① 第33回全国さくらシンポジウム
② 第5回イケ武者コンテスト
③ 第59回熊日菊池桜マラソン大会
④ 消防団長に荒木新勝さんが就任

10 TOPICS (まちの話題)
児童生徒の善行をたたえて「里仁賞」/菊池市記憶の記録・伝承事業報告会/菊池女子高生が会社見学/洒水小で最後の授業/菊池武光シンポジウム/第1回菊池市学校規模適正化審議会 ほか

16 学校跡地の活用者を募集します

17 国民年金情報

18 健康だより
食中毒に注意しましょう!
献血にご協力ください/歯ッピーキッズ

20 文芸きくち
21 図書だより

22 シリーズ菊池遺産/人権同和教育シリーズ
23 菊池夢美術館情報/わいふ一番館だより
ふるさと緑の便り 菊池グリーンツーリズム
こんには金です

24 情報つう
▼お知らせ
職員人事異動/自動車税の納付期限は6月2日(月)です/介護予防ミニ講座/菊池市税口座振替推進キャンペーン/身体や精神に障がいがある人の軽自動車税減免/軽自動車税の納付期限は6月2日(月)です/税は納期限内に納めましょう/医療費が高額になったときは/国民健康保険退職者医療制度をご存じですか?/5月の「祝」の納期限/春期狂犬病予防集合注射と犬の登録を実施します/菊池市健康診査/ポケットパーク足湯アンケート結果報告/春の農作業安全確認運動/菊池市の放射線量/狭い道路の整備をご存じですか?/菊池広域連合消防指令センターからお願い/送りつけ商法の被害/相談が急増しています!/不正大麻/けし撲滅運動/九州産廃物の溶融キルン式焼却施設に関する合意書締結/浄化槽使用上の注意/体スッキリ!教室を開催します/脳いきいき教室(料理コース)に来てみませんか?/菊池市安心メールの登録/公共事業入札の公表

▼募集・相談・講演講習
賃貸や売却が可能な空き家を紹介ください/平成26年度菊池市営住宅補充入居者を募集します/平成26年度さわやか健康教室/「幼児水泳教室」生徒募集/B&G海洋センタープール監視員募集/いきいき養生塾2014第1期生募集/いきいきトシ活クラブ第1期生大募集/庁舎等整備基本構想・基本計画の意見を募集します/「日本赤十字社 社資募集」へご協力をお願いします/無料法律相談会/認知症介護家族のつどい/もの忘れ相談会/納税相談夜間窓口を開設します/病気の治療と世界遺産に関する講演会/市民講座「夢をかなえる整理術パートII」/認知症サポーター養成講座/熊本県環境保全協議会設立20周年記念講演会/青少年のインターネット安全利用に関する講演会 ほか

▼イベント・市民の広場ほか
第65回菊池郡市民体育祭/2014きくちホテルフェスタ in 旭志/すくすく講座/きくちあひすキャンペーン/第1回きくちフラフェスティバル/第27回歯とお口の健康展/市民の広場/市長からのメッセージ/ハッピーバースデー/休日在宅当番医

NEWS FLASH
県内で鳥インフルエンザが発生しました

■死んでいる野鳥を発見したら
球磨郡多良木町で4月13日、鳥インフルエンザの発生が確認されました。県では死亡したり弱ったりした野鳥が発見された場合、必要に応じて鳥インフルエンザ感染の調査を行っています。これは、野鳥での感染拡大や鶏などの家さんへの感染を予防するためです。
死亡した野鳥を見つけたときは、絶対に素手で触らずに熊本県自然保護課までご連絡ください。

問い合わせ先
熊本県健康危機管理課 ☎096(333)2248

■鶏肉や鶏卵はこれまでどおり食べられます
鳥インフルエンザが発生した農場は、感染が疑われるとの報告があった時点から既に鶏などの移動を制限しており、発生した場所から半径3km以内の区域では出荷制限がかけられていますので、感染した鶏肉や鶏卵は市場に流通していません。

鶏肉、鶏卵は、流通前に洗浄、消毒が行われており、国内で流通している鶏肉や鶏卵は安全です。鳥インフルエンザに感染した鶏肉や鶏卵を食べることによって人に感染することはありませんので、これまでどおり安心してお召し上がりください。

問い合わせ先
熊本県自然保護課 ☎096(333)2275

3月末の人の動き	
人口	対前月比
人口: 50,572人	- 115
男性: 24,286人	- 88
女性: 26,286人	- 27
世帯: 18,420世帯	8

年齢別人口	
0歳~14歳: 6,658人	13%
15歳~64歳: 29,176人	58%
65歳以上: 14,738人	29%

今月の表紙

山桜舞い散る心地よい春風のなか、菊池渓谷のシーズン到来を告げる山開きが4月11日に開催され、関係者など約100人が集まりシーズン中の安全を祈願しました。昨年は、約27万4千人の観光客が菊池渓谷を訪れ、この日も国内外から癒やしを求めるたくさんの方々が訪れ、森林浴を楽しんでいました。



努力すれば
必ず夢は叶うと
信じています



▲「菊池市プチ伝説」にも出演! <http://youtu.be/R7yFD3InYNw>

「ブランチ」
手作りの竹とんぼが空気を切っていく。その行方を少年のような目で追いかけるのは、竹とんぼ名人の青木信章さん。平成24年10月、熊本県農業公園カントリーパークで開催された「第30回全国竹とんぼ競技大会in火の国・熊本」象嵌距離の部で日本一に輝いた。競技では自作の竹とんぼを使う。品質はもちろん、飛ばし方にも熟練の技が必要だ。本番のチャンスは2回。青木さんが放った竹とんぼは順調に距離を伸ばし、94・42mを記録した。2位との差は1・31m。「まさか優勝できるとは思いませんでした」
始めたきっかけは5年前に見た全国大会のテレビ中継。画面の中で驚くほど空高く飛ぶ竹とんぼに目が釘付けになった。「あの場所で自分が作った竹とんぼを飛ばしてみたい」。
ほぼ毎日作業場に足を運び、これまでに3千個を超える竹とんぼを作ってきた。「とことんやらないと気が済まない性格なんです」と妻のえい子さん。何度も失敗を繰り返して、壁にもぶつかって。そんなとき支えてくれたのは国際竹とんぼ協会の仲間だった。「続けることができたのは、仲間と夢があったおかげです」。2年後の秋、努力の甲斐が実り、第29回富山大会への切符を手にし、夢をつかんだ。
「今後は多くの人に竹とんぼの楽しさを伝えていきたい」。新たな夢を乗せた竹とんぼが空高く飛んだ。

「菊池人」
希望者を募集します

新しいことに挑戦している人、伝統を受け継いでいる人など、菊池で頑張っている人を募集します。本市在住であれば自薦・他薦は問いません。詳しくは市長公室まで問い合わせください。
問い合わせ先
市長公室広報交流係
☎0968(25)7252

菊池人 25
竹とんぼ名人
青木信章さん (73歳・川下)



1. 竹を削る手に熟練の技が光る 2. 寸法や角度をミリ単位で調整 3. 持ち方、力の入れ方、角度など、飛ばし方にも培ってきた経験の裏付けがある